

みずほCustomer Desk Report 2023/10/19 号 (As of 2023/10/18)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	149.85
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	149.76	1.0573	158.33	1.2178	0.6364
SYD-NY High	149.94	1.0594	158.52	1.2211	0.6393
SYD-NY Low	149.49	1.0523	157.70	1.2139	0.6329
NY 5:00 PM	149.93	1.0537	157.97	1.2140	0.6336
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,665.08	▲ 332.57	日本2年債	0.0600%	0.0100%
NASDAQ	13,314.30	▲ 219.45	日本10年債	0.8100%	0.0300%
S&P	4,314.60	▲ 58.60	米国2年債	5.2193%	0.0066%
日経平均	32,042.25	1.96	米国5年債	4.9302%	0.0608%
TOPIX	2,295.34	3.26	米国10年債	4.9096%	0.0744%
シカゴ日経先物	31,665.00	▲ 475.00	独10年債	2.9215%	0.0395%
ロンドンFT	7,588.00	▲ 87.21	英10年債	4.6580%	0.1495%
DAX	15,094.91	▲ 156.78	豪10年債	4.6580%	0.1030%
ハンセン指数	17,732.52	▲ 40.82	USDJPY 1M Vol	7.90%	0.09%
上海総合	3,058.71	▲ 24.79	USDJPY 3M Vol	8.43%	0.04%
NY金	1,968.30	32.60	USDJPY 6M Vol	9.06%	0.08%
WTI	87.27	1.83	USDJPY 1M 25RR	▲1.17%	Yen Call Over
CRB指数	285.83	2.75	EURJPY 3M Vol	9.08%	0.19%
ドルインデックス	106.57	0.31	EURJPY 6M Vol	9.69%	0.14%

東京	東京時間のドル円は149.76レベルでオープン。東京時間11時に発表された中国3QGDPや9月小売売上高が市場予想を上回ったことを背景に、対CNHでドルが下落したこともあり上値重く推移した。ただ149円台半ばでは底堅く推移すると、結局149.67レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	米金利主導でドル円推移し、英9月CPIは強含み。ロンドン市場のドル円は、149.67レベルでオープン。米10年債利回りが高水準で底堅く推移する中で149.78まで上昇した。しかし、桜井元日銀委員から年内にマイナス金利を解除する可能性があるとの見解が示されると、瞬間的に149.61まで売られる。直後に巻き戻されるが、結局149.68レベルでNYに渡った。ポンドドルは、英9月CPIがヘッドラインとコア共に予想を上回り、1.2201レベルでオープンした後、1.2210まで買われる。上昇一服後に調整が入り、結局1.2188レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は149円台後半でスタート。中国第3四半期GDPと鉱工業生産指数の予想より良好な結果を受け、ドルが対人民元で売られる中、ドル円も連れ安となり、149.49まで下落。その後は米金利上昇に伴う買いが優勢となり、149.70近辺まで戻し、149.68レベルでNYオープン。朝方に発表された米9月住宅着工件数と建設許可件数が共に予想を下回るも、反応薄。その後、米金利が上げ幅を拡大する動きに、ドル円は149.89まで続伸。午後はドル買い一巡後、149.74まで下落するも、低下していた米金利が再度上昇する動きを眺めながら、じり高で推移し、149.94まで上昇し、149.93レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.05台後半でスタート。1.0594まで上昇するも、その後独金利が低下する展開が重しとなり、じり安で推移し、1.0561レベルでNYオープン。朝方は米金利が上昇が上値を抑え、1.0523まで続落。午後は1.0540近辺を挟んだ方向感乏しい値動きが続き、1.0537レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:大熊・鈴木

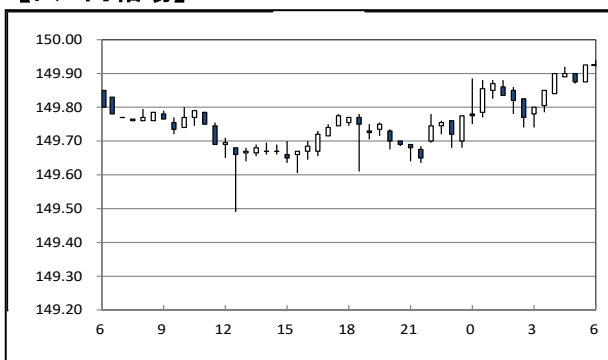
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月18日	11:00	中 GDP(前年比)	3Q 4.9%	4.5%
	11:00	中 鉱工業生産(前年比)	9月 4.5%	4.4%
	11:00	中 小売売上高(前年比)	9月 5.5%	4.9%
	15:00	英 CPI(前月比/前年比)	9月 0.5%/6.7%	0.5%/6.6%
	15:00	英 CPIコア(前年比)	9月 6.1%	6.0%
	21:30	米 住宅着工件数	9月 1,358K	1,383K
	21:30	米 住宅着工件数(前月比)	9月 7.0%	7.8%

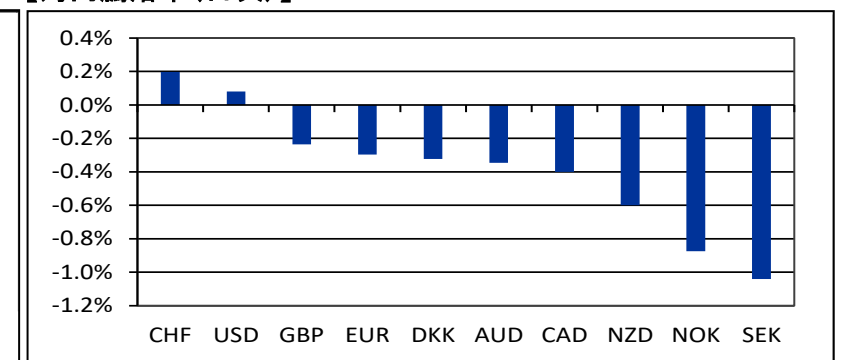
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月19日	09:30	豪 雇用者数変化	9月 20.0K	64.9K
	09:30	豪 失業率	9月 3.7%	3.7%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	14-Oct 210K	209K
	21:30	米 フィラデルフィア連銀景況	10月 -7.0	-13.5
	23:00	米 中古住宅販売件数	9月 3.89M	4.04M
10月20日	01:00	米 パウエルFRB議長 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	149.50-150.70	1.0450-1.0580	157.30-158.90

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は底堅く推移した。日本時間には、中国7-9月期GDPの強い結果を受けて、対人民元でドルが下落すると、対円でも149.49まで値を下げたが、その後は底堅く推移し149円台後半でもみあう展開に。海外時間では、米10年国債利回りが2007年以来の4.92%の水準まで上昇し、ドル円も149.94まで上値を伸ばしたが、150円台に乗せるには上値は重かった。

本日のドル円は上値を試す展開を予想する。海外時間にパウエル議長の講演を予定しており、ハト派的な要人発言が目立っている中で、パウエル議長の発言に市場では注目が集まっている。足元で強い米経済指標が続いている状況下、仮にタカ派的な発言があれば、日米の金融政策の違いを意識し、ドル円は一段と水準を切り上げるだろう。月初ぶりに再び150円台まで上昇する展開をみておきたい。